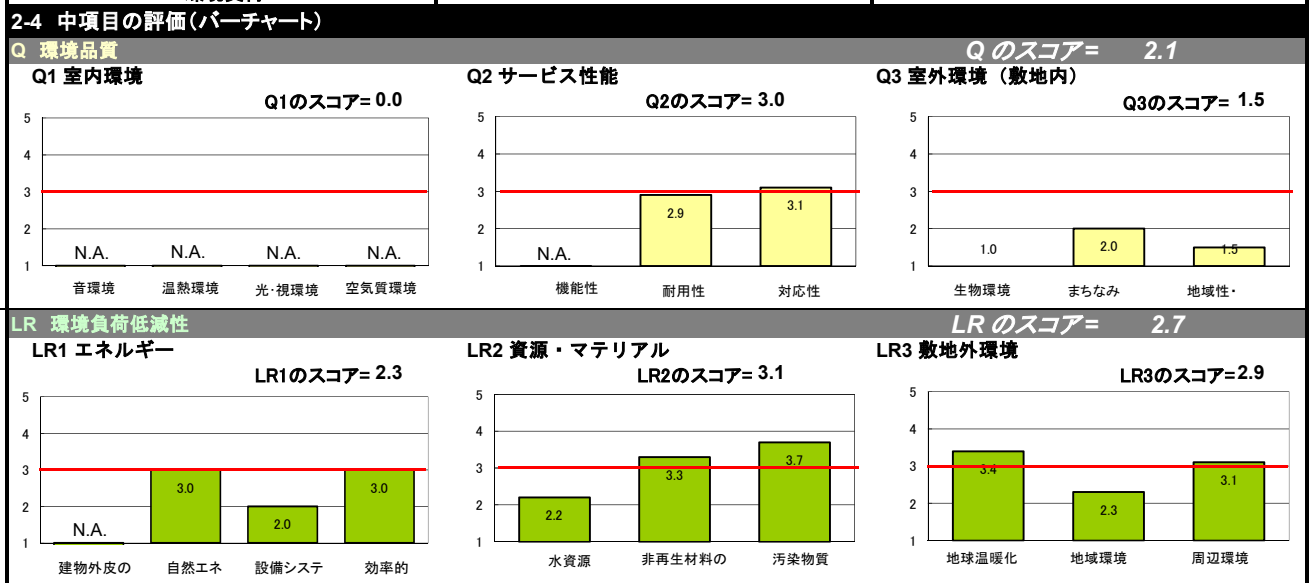
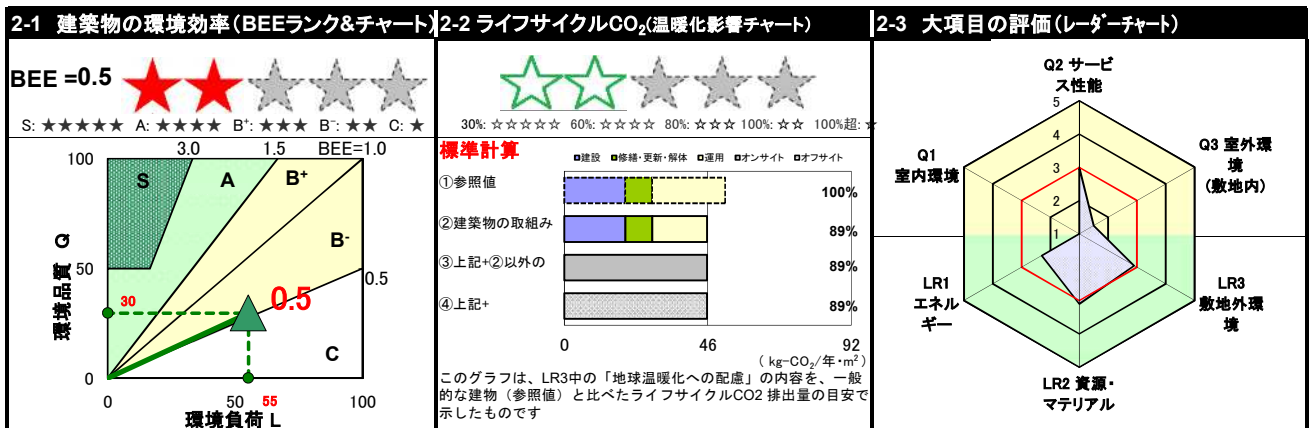


1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)横浜金属本社工場新築工事 (C・E1・D1棟)	階数	地上3F
建設地	神奈川県相模原市緑区橋本台三丁目1873番1外	構造	S造
用途地域	工業専用地域、防火地域 指定なし	平均居住人員	30 人
地域区分	6地域	年間使用時間	1,920 時間/年(想定値)
建物用途	工場	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2027年7月 予定	評価の実施日	2024年7月22日
敷地面積	3,741 m ²	作成者	(株)ANDOimagineering Group
建築面積	844 m ²	確認日	2024年08月06日
延床面積	2,105 m ²	確認者	(株)ANDOimagineering Group



3 設計上の配慮事項		
総合	北の丘センター(バス)から歩いて約5分の工業専用地域に横浜金属株式会社本社工場を計画した。	その他 特になし
Q1 室内環境 評価対象外	Q2 サービス性能 0.1≦[壁長さ比率]<0.3。	Q3 室外環境(敷地内) 特になし
LR1 エネルギー 特になし	LR2 資源・マテリアル 床:ビニル床シート、タイルカーペット、屋根のスラブ断熱材。 ODP=0, GWP=1の発泡剤を用いた断熱材を採用。	LR3 敷地外環境 ライフサイクルCO ₂ 排出率89%

■ CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)

■ Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)

■ 「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと

■ 評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される